

## 【指定就労継続支援 A 型事業所 経営改善計画書】

事業所名称	ルートサポート住吉		代表者指名	福原 貴史	
事業所所在地	長崎市花丘町12-5 杉本ビル201				
連絡先	電話番号	095-801-3609		FAX番号	095-801-4031
職員数	6 定員	20 利用者数	20 (うち身体 5 知的 4 精神 10 その他 1)		
事業所の設置主体	民間企業			設立年月日	2017/2/1
改善計画期間	H30年 4月 1日 ~ H30年 3月 31日 (1年間とすること)				

### 1 現在、指定基準第192条第2項を満たすことができていない理由と具体的改善策 (詳細かつ具体的に記載すること)

(未達成理由)	(具体的改善策)
<ul style="list-style-type: none"> <li>作業単価の向上、生産数が伸びていない</li> <li>単価の作業を、ミスが多く取引停止</li> <li>引先が増えていない</li> <li>引先増のため取り組みを行っていない。</li> <li>新規事業が始めていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高単</li> <li>施設内の作業では生産性が低いので、生産性の向上の為に職員の増員及び担当者の固定により生産性を向上させていく。また、施設外の取引先を増やしていく事と、全体的に施設内での作業より施設外の作業の比率を多くしていく。(年度内には、比率を施設内9:施設外1の比率を施設内6:施設外4までに持っていく。</li> <li>施設外の取引先</li> <li>納期、納品に追わ</li> <li>新規事業の遅れによ</li> </ul>

### 2 現在の事業内容及び計画期間を通じて実施する事業内容

現在の事業内容	計画期間を通じて実施する事業内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>ギフトBOXの作成</li> <li>ハーネスの作成</li> <li>ポスティング</li> <li>チラシの封入れ</li> <li>ゴミの分別作業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ギフトBOXの作成、チラシの封入れ</li> <li>ポスティング、ゴミの分別作業</li> <li>農協との連携にての施設外作業(みかんの選果及び収穫)</li> <li>グリストラップ(専門職員を一名雇い、開拓及び立ち上げを行う)また、生産性の低いハーネス等に関しては手を引いていく。</li> <li>施設内の作業の単価の向上の為にリストの作成業務の委託も受けていく。</li> </ul>

(※) 事業内容には、生産活動の内容、対象顧客、市場動向、競合相手の動向、改善後の事業内容に主に従事する者の数や属性(どのような資格、経験等を持った者が担当するか等)について詳細に記載すること

### 3 現在の生産活動に係る事業の収入額及び計画期間を通じて達成する事業収入目標額(1年間の額を記載)

現在の収入額	計画期間を通じて達成するべき目標収入額
5,284,880 円	15,500,000円
(主な費目)	(積算根拠) 平均利用者数20人×平均労働時間4時間×時給762円×平均利用日数20日×12か月

(注) 目標収入額は、「平均利用者数×平均労働時間×最低賃金額×平均利用日数×12か月」以上の額でなければならない。

### 4 現在の生産活動に伴う経費及び計画期間を通じて達成する必要経費の見込額(1年間の経費を記載)

現在の経費	計画期間を通じて見込まれる経費
203,681 円	600,000円
(主な費目) 施設外の現場に行くための燃料代	(積算根拠) 現在の施設外一つでの、燃料代を、今後3カ所にするため → 500,000円(現在は遠方に行っていたため少し高くついていたのも加味して) グリストラップの洗剤→100,000円

### 5 生産活動に係る事業の収入－生産活動に伴う必要経費

現在の「収入－経費」	計画期間後の「収入－経費」
5,081,119 円	14,900,000円

### 6 現在の利用者の総賃金額及び計画期間後の利用者の総賃金額

現在の支払い総賃金額	計画期間後の支払い総賃金額
15,574,643 円	14,630,400 円
(積算根拠) 平均利用者数18人×平均労働時間4時間×時給762円×平均利用日数20日×12か月	(積算根拠) 平均利用者数20人×平均労働時間4時間×時給762円×平均利用日数20日×12か月

事業所代表者署名欄 福原 貴史



※「現在」はいつでも、指定基準192条第2項を満たさないと判断された前年度1年間のものを記載すること。  
※その他、社会福祉法人会計基準に基づく会計書類等、地方公共団体が必要と認める書類を添付させること。

## 経営改善計画期間中の具体的改善策と実施時期等

項目	課題	実施期間	具体的な改善策
施設外作業	営業時間の確保、営業体制の強化	H30. 4. 1～H31. 3. 31	人員を増員し、営業時間の確保。また、期日を決めての目標を決める（上半期にて、三件の施設外作業、下半期にて2件）。商談に関しても、アポイントの職員が行っていたが、商談に関しては、責任者クラス以上が行っていく。既存の施設外作業に関しては、信用を掴んでいるので増員の話を行っていく。施設外作業にて、信頼関係やクレームにより取引がなくなったりもしているので、先方との関係も築いていく。
新規事業	立ち上げ、販路拡大	H30. 10. 1～H31. 3. 31	系列会社が行っているグリストラップ作業を取り入れていくにあたり、営業手法、清掃方法等も含めて研修だけでなく、実際に出向にて施設に来てもらい指導訓練をして頂き早期、立ち上げを行っていく。
生産性の向上	スキル向上	H30. 4. 1～H31. 3. 31	生産性の向上の為に、回転数を上げていくために適材適所にて人員の配置を行っていく。また、月の目標、週の目標、一日の目標まで明確にし、意識の改革を行っていく。

(注) 経営改善を行う項目(例：営業体制の強化、経費削減、販路拡大等)を記載するとともに、課題を記載し、その課題に対応するための実施期間と具体的な改善策をそれぞれ記載する。適宜欄は追加する。

(計画期間中の見込額)

(千円)

平成30年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収益	就労支援事業収益	650	800	900	1100	1250	1200	1350	1450	1500	1650	1700	1950	15500
	就労支援事業活動収益計	650	800	900	1100	1250	1200	1350	1450	1500	1650	1700	1950	15500
費用	就労支援事業販売原価	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	期首製品(商品)棚卸高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	当期就労支援事業製造原価	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	当期就労支援事業仕入高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	期末製品(商品)棚卸高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	就労支援事業販管費	16	17	18	36	38	40	40	78	70	75	80	92	600
	就労支援事業活動費用計	16	17	18	36	38	40	40	78	70	75	80	92	600
就労支援事業活動増減差額		634	783	882	1064	1212	1160	1310	1372	1430	1575	1620	1858	14900
支払い賃金総額		1219	1219	1219	1219	1219	1219	1219	1219	1219	1219	1219	1219	14630

(前年度実績)

(千円)

平成29年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収益	就労支援事業収益	917	339	231	480	338	525	411	637	423	398	446	140	5285
	就労支援事業活動収益計	917	339	231	480	338	525	411	637	423	398	446	140	5285
費用	就労支援事業販売原価	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	期首製品(商品)棚卸高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	当期就労支援事業製造原価	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	当期就労支援事業仕入高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	期末製品(商品)棚卸高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	就労支援事業販管費	6	18	18	24	27	12	6	17	28	13	18	16	204
	就労支援事業活動費用計	6	18	18	24	27	12	6	17	28	13	18	16	204
就労支援事業活動増減差額		911	321	213	456	310	513	405	620	395	385	428	123	5081
支払い賃金総額		1121	1192	1256	1237	1310	1444	1441	1294	1281	1177	1176	1646	15575